

「夢の世界を」

本時の目標

歌詞の内容や曲想を感じ取り、拍の流れにのって合唱しよう。

同じ旋律をみんなで同時に歌うことを斉唱（例：校歌や市民歌）、違う旋律を歌い合わせることを合唱（合唱コンクールで歌ったクラス曲など）といいます。この曲の二部構成になっていて、前半は斉唱、後半は混声三部合唱になっています。それぞれの響きの特徴を生かす表現を工夫してみましょう。

【曲を聞いてみよう！】

- ①教育芸術社 HP を参考にしてください。歌える人は歌ってみよう！
- ②自分のパート決めて、階名（ドレミ）を振る。階名で歌ってみる。
- ③音源の伴奏や、合唱に合わせてうたってみよう！

私のパートは です。

【空欄に当てはまる語句や記号を埋めよう】

作詞【①】 作曲【②】

拍子【③ 一 拍子】 速度【④ ♩ = 】

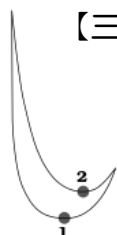
【使われている音楽記号】

音楽記号	読み方	意味	音楽記号	読み方	意味
<i>rit.</i> (<i>ritardando</i>)	⑤	⑥		⑪	⑫
<i>a tempo</i>	⑦	⑧		⑬	⑭
<i>V</i>	⑨	⑩	<i>mf</i>	⑮	⑯

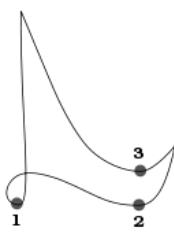
【曲についてまとめてみよう！】

⑰この曲に合っているな、と思う指揮の振り方はどちらでしょうか。自分があると思う方に○をつけよう。わかる人は理由も考えてみましょう。

【二拍子】



【三拍子】



【理由】

答えは裏面【拍子について】へ♪

⑮この曲の伴奏は前半と後半で大きく雰囲気が変わります。それぞれどんな雰囲気でしょうか？
感じ取ったことを書いてみよう。

【前半部分】

【後半部分】

⑬この楽曲を歌うときにはどんなことに気をつけて歌うとよいか、まとめてみよう。

【前半部分】

【後半部分】

💡ヒント💡 音や言葉のまとまりから考えてみよう。

タテのリズム感→細かく、刻むような、など

ヨコのリズム感→大きな、ゆったりとした、など

音楽をあらわす言葉も使えるといい感じ！

言葉でどんな音楽か、を伝えるのは難しいね！単に大きな音、だとか小さな音ではなく力強いとか、元気な、とか表現の仕方を考えてみよう。

【おまけ：曲を紹介しよう！】

自分が紹介したい音楽をまとめて、プレゼンテーションしてみよう！どんなジャンルの音楽でも構いません。

曲名 () 作曲者 () 作詞者 () ジャンル ()

この曲のこんなところが聴き所！【

曲紹介

【拍子について】

「夢の世界を」では8分の6拍子がつかわれています。1年生のときに「浜辺の歌」で登場しましたね。覚えていらっしゃるでしょうか？8分の6拍子は複合拍子という拍子で、2つの拍が同時に流れている拍子です。大まかにとると大きな2拍子と細かな3拍子のビートが同時に流れているのです。指揮を振るときにはそこを考えましょう。この曲の場合にはテンポの指定が ♩ = 84~92と比較的速いテンポが指定されているので、大きく二拍子で振るのが一般的でしょうか。このあたりは言葉で説明されるより、実際に体験した方が話がはやいので、授業が再開されたらやってみましょう！